

まつさか市議会だより みてんか

まつさか市議会だより

vol.96
2023.9.1

「みてんか」は電子ブックやPDFでもご覧いただけます。



6
月
定
例
会

議
決
結
果

委
員
会
で
の
審
査

一
般
質
問

議
会
か
ら
の
お
知
ら
せ

4月臨時会を開催！…………… P2
条例の制定／第20回議会報告会… P18
議会広報研修…………… P19

令和5年4月 第2回松阪市議会

4

月臨時会

を開催！

アフターコロナを見据えた緊急案件を審議するため、4月28日に第2回臨時会を開催しました。

三重県後期高齢者医療広域連合議会の議員（補充）選挙1件、令和5年度松阪市一般会計補正予算（第2号）1件、条例の一部を改正する条例にかかる専決処分3件、令和4年度松阪市一般会計補正予算（第12号）にかかる専決処分1件、損害賠償額の決定および和解にかかる専決処分1件があり、常任委員会での審査を経て、いずれも全会一致、速やかな執行をめざし、可決および承認しました。



【令和5年度松阪市一般会計補正予算(第2号)の事業と内容】

◆ 住民税非課税世帯等 重点支援給付金事業

6億7,055万円

物価高騰の状況から、特に家計への影響が大きい低所得者（住民税非課税世帯等）に対して1世帯あたり3万円を支給

◆ 低所得の子育て世帯に対する 子育て世帯生活支援特別給付金支給事業

ひとり親世帯分

該当児童2,600人 **1億3,057万円**

ひとり親世帯の方等へ対象児童1人あたり一律5万円を給付

ひとり親世帯以外の子育て世帯分

該当児童2,300人 **1億1,552万円**

ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯へ対象児童1人あたり一律5万円を給付

◆ 生活支援！ 松阪みんなの商品券事業

5億7,246万円

7,500円の商品券を5,000円で販売し、家計支援と地元消費を促し、地域経済の活性化を図る

◆ 私立保育園等 運営支援交付金 **284万円**

給食にかかる運営経費の一部を支援（16施設（保育園））

4月臨時会議決結果

議案番号	件名	審議結果
予算 52	令和5年度松阪市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
その他	53 専決処分の承認（令和4年度松阪市一般会計補正予算（第12号））	承認
	54 専決処分の承認（松阪市税条例の一部を改正する条例）	承認
	55 専決処分の承認（松阪市都市計画税条例の一部を改正する条例）	承認
	56 専決処分の承認（松阪市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認
	57 固定資産評価員の選任	同意

令和5年度松阪市一般会計補正予算（第4号）など34議案を可決

議会がチェック！

令和5年6月定例会は、6月15日から7月11日までの27日間で開催され、初日には14議案が上程され、2件可決、2日目には請願2件が上程されました。また、一般質問は6月26日、28日、30日の3日間、19人の議員が行いました。6月30日には1議案が上程されました。

最終日の7月11日には、議案19件、報告案件16件、発議3件が上程され、議案32件、発議3件の討論、採決が行われ審議の結果、原案通り可決されました。請願については1件が採択、1件が不採択となりました。

討論のあった議案

議案
第64号

飯南高齢者・障害者福祉施設
ふれあいセンター条例の一部改正

議案
第65号

高齢者生活福祉センター条例の一部改正

全会一致
可決

賛成
討論

- 施設使用料等の見直し方針にある、利用する人とししない人の負担の公平性の確保に基づいた条例改正であるが、使用料が賦課される利用者は存在しないことを確認しているため賛成。

議案
第66号

印鑑条例の一部改正

賛成多数
可決

反対
討論

- マイナンバーカードについて、全国100万件を超すシステムの不具合や情報漏洩につながる実態が報告されており、利便性ばかりをうたい、さまざまな安全性が守れるか疑わしいこの状態のときに、印鑑証明の交付も不安が残るような条例改正は、個人情報保護の観点から認められないので反対。



議案
第68号

嬉野体育施設条例の一部改正

賛成多数
可決

反対
討論

- 利用区分の見直しや使わなくても冷暖房費が使用料に含まれたことに反対。
- そもそも利用する人と、しない人の負担の公平性を保つという改正理由に納得できない。
- 公共施設を安価な使用料で市民に提供し、文化活動やスポーツ活動を支援していくのが市の役割と考える。



次のページへ続く

討論のあった議案

議案
第 69 号

ハートフルみくも条例の一部改正

賛成多数
可決反対
討論

- 今回の審議過程に疑念あり。一旦再議に付すというのが、本来の在り方と思う。その点から反対。
- スポーツ施設の一般利用の場合、最大8.25倍の使用料引き上げとなる。そこにいかなる合理的根拠があるのか。
- 利用する人とししない人の負担の公平性という観点から、そもそも使用料を設定してはいけない。理由として、公共施設というものは、建設することで人に不公平さをもたらす施設であれば、建設してはいけない。建てた以上、利用する者とししない者があったとしても、そこに不公平は存在しないということで公共施設は存在する。使用者は使用料を払うにしても、その料金に不公平料を含めて支払う必要はなく、それが公共施設の位置づけであると考える。

賛成
討論

- ほかの施設同様、直接人件費、光熱水費、委託料等の物件費及び維持管理費等を原価として算出する基本ルールから確定された適正な料金体制。
- 複雑でわかりづらかった料金体制を簡素化したことも、管理面の観点から適切と判断する。

請願
第 2 号「物価高騰に見合う生活保護基準の引き上げを
求める」意見書を国へ送付することを求める請願書

不採択

反対
討論

- 物価高騰が長く続き、国民生活を直撃している状況であることは事実であるが、一連の訴訟に関しても司法判断が分かれていることや国の生活保護費の改善策などを考慮し、反対。
- 厚生労働省が5年に1度検証作業を実施していること、現時点ではコロナ渦による物価上昇の影響の動向を見極めることが困難であること、今後とも必要な検証、見直しを図っていくこと、また、各地で訴訟の判断が分かれていること等により反対。

賛成
討論

- 生活者の視点で変革を求めるかが問われるのではないかと。各地でも訴訟の判断が分かれており、基礎自治体の議会として、住民の暮らし優先の立場を貫くため賛成。

請願
第 3 号重度障がい者自動車燃料費助成制度の、
対象障がい者の拡充を求める請願書

採 択

賛成
討論

- 障がい者支援における格差が生じている状況にあり、重度障がい者の移動手段には車の利用が欠かせない中、家族の運転も含めた制度の拡充は当然の願い、要望だと考え賛成。

物価上昇等支援対策（一般会計補正予算第4号、第5号）

No.	事業名	補正額	内 容
1	低所得のひとり親世帯への生活応援給付金支給事業	4,051 万円	食料等の物価高騰に直面する低所得のひとり親世帯に対し給付金を申請不要で支給する
2	小学校長期休業子ども居場所づくり事業	374 万円	小学校長期休業期間中、保護者が就労等により児童の見守りを行うことができない家庭における児童の良質な居場所を提供するため、放課後児童クラブに準じた児童の預かり事業を実施する
3	障害福祉サービス事業所等運営支援交付金	1,194 万円	電力・ガス等の価格高騰の影響を受けながらも、サービスを継続して提供している障がい者支援施設等及び高齢者施設等に対し、運営経費の一部を支援する
4	介護予防・生活支援サービス事業所等運営支援交付金	33 万円	
5	介護サービス事業所等運営支援交付金	3,945 万円	
6	私立保育園等運営支援交付金	734 万円	電力・ガス等の価格高騰の影響を受けながらも、保育サービスを継続して提供している私立保育園等に対し、運営経費の一部を支援する
7	学校等給食物価高騰に伴う子育て支援交付金	3,178 万円	給食費の値上げが保護者の負担とならないよう抑制し、質を落とさないため、食材調達を行う給食会計に対して交付する

6月定例会の議決結果

○は全会一致、●は賛成多数、✕は賛成少数



check!! →

議員の賛否内訳は下の表をご覧ください。

過去の賛否内訳も議会ホームページから見るができます。

審議番号	件 名	審議結果	審議番号	件 名	審議結果
令和5年度補正予算	58 一般会計補正予算（第4号）	○	条例	67 公民館条例の一部改正	○
	59 一般会計補正予算（第5号）	○		68 嬉野体育施設条例の一部改正	●
	60 競輪事業特別会計補正予算（第1号）	○		69 ハートフルみくも条例の一部改正	●
	71 専決処分の承認（一般会計補正予算（第3号））	○	人事	73 農業委員会委員の任命	○
	72 一般会計補正予算（第6号）	○	その他	70 工事請負契約の締結（篠田山斎場大規模改修工事）	○
条例	61 こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理	○	請願	2 「物価高騰に見合う生活保護基準の引き上げを求める」意見書を国へ送付することを求める請願書	✕
	62 コミュニティセンター条例の一部改正	○		3 重度障がい者自動車燃料費助成制度の、対象障がい者の拡充を求める請願	○
	63 税条例の一部改正	●	発議	4 女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書	○
	64 飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンター条例の一部改正	○		5 地方財政の充実・強化に関する意見書	○
	65 高齢者生活福祉センター条例の一部改正	○		6 市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の特例に関する条例の制定	○
	66 印鑑条例の一部改正	●			

表決がわかれた案件に対する各議員の賛否

議案番号	議員名	政友会								蒼水会					市民クラブ				公明党			会派に所属しない議員						
		中村 誠	松本 一孝	市野 幸男	田中 正浩	米倉 芳周	坂口 秀夫	堀端 脩	野呂 一男	山本 芳敬	森 遥香	野呂 一平	赤塚かおり	深田 龍	沖 和哉	濱口 高志	東村 佳子	吉川 篤博	橘 大介	楠谷さゆり	中島 清晴	小野 建二	奥出かよ子	松岡 恒雄	小川 朋子	殿村 峰代	西口 真理	海住 恒幸
63		○	○	○	○	○	○	欠	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×
66		○	○	○	○	○	○	欠	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×
68		○	○	○	○	○	○	欠	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
69		○	○	○	○	○	○	欠	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×
請願 2		×	×	×	×	×	×	欠	×	－	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○

議長 山本芳敬は採決に加わりません。○は賛成した議員、✕は賛成しなかった議員、欠は欠席した議員。

総務企画委員会

松阪市コミュニティセンター条例の一部改正の審議から

Q/ コミュニティセンター化される松尾地区、米ノ庄地区とはどの程度協議されたか。

A/ 松尾地区と9回、米ノ庄地区と8回協議した。



意見



地域住民へ説明し、
納得できる形で出発を。



▲米ノ庄公民館

Q/ 指定管理を活用したコミュニティセンターについての検証はどうか。

A/ 8月に検証委員会を立ち上げる。他の住民自治協議会へ情報共有していきたい。



意見



住民自治協議会との情報共有の機会を1回でも多く作っていただきたい。

市直営を含めたコミュニティセンターへの移行時期について行政としての意思表示を早々に示していただきたい。

文教経済委員会

カリヨンビルの飲食店テナント跡を
市民活動用のホールに改修する事業



【中心市街地活性化複合施設整備事業費】

補正予算額 **2,750万円**



▲カリヨンビル

Q/ 多目的ホールが必要となる根拠は。

A/ 市民活動センターの指定管理者からセミナーや展示会、軽音楽、ダンス練習にも対応できる施設を、との意見をいただいている。

Q/ 既存の飲食店への説明は。

A/ 用途変更については説明している。

Q/ 指定管理料の見直しは行うのか。

A/ 今後見直しを行い、利用料も決めていく。



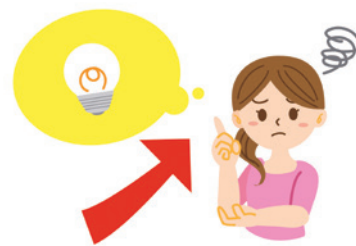
意見



賃貸料がなくなり安価な利用料収入となる。2,750万円の改修費が無駄にならないよう細部まで検討していただきたい。

環境福祉委員会

物価上昇対策として、
福祉事業所等への継続的な支援を！



Q 一般会計補正予算第5号における、障害者福祉サービス事業所等運営支援交付金、介護サービス事業所等運営支援交付金について、補助単価の算出方法は。

A 電気・ガス・ガソリン代の変化を各施設へ調査し、値上がり影響額を算出した。1/2を基準単価として6カ月分を支援する。

Q 私立保育園等への補助額の算出は。

A 各園の光熱費の実費負担額を聞き取り、値上がりの影響額から各クラスの1カ月分の平均値を算出し、月額の基本単価とした。

Q それぞれの補助継続は考えているのか。

A 国の交付金の動向を注視していきたい。

建設水道委員会

一般会計補正予算(第5号)



【都市下水路施設整備事業費】

補正予算額 **275万円**

Q 宮町ポンプ場のゲートの故障による修繕料の故障の内容は、また修繕の進め方は。

A 日常点検を行った際に不具合が生じたため、ゲートの主軸の部分の変異とモーターの漏電を確認。台風時期の8月末頃までに工事を進めていく。

【債務負担行為補正
貨物車賃貸借に係る契約】

補正予算額 **21万円**

Q 債務負担行為補正に貨物車賃貸借に係る契約があるが車種と台数は。

A 道路保守に使用する資機材を載せた普通車両が1台である。



Q & A

一般質問

6月26日、28日、30日に19人の議員が市の執行部に対し、一般事務の執行状況や、将来に対する方針などについて、一人あたり50分（答弁時間含む）の時間制限の中で質問しました。

一般質問スケジュール

6/26	6/28	6/30
東村佳子	吉川篤博	松岡恒雄
田中正浩	小川朋子	久松倫生
西口真理	海住恒幸	深田龍
楠谷さゆり	野呂一平	殿村峰代
松本一孝	小野建二	奥出かよ子
沖和哉	濱口高志	橘大介
森遥香		

※ 一般質問のページの原稿は、本会議での発言を要約し、議員自身が作成したものをそのまま掲載しています。

※ QRからは、各議員の一般質問の動画をご覧いただけます。
（別途通信料が発生します）



市民クラブ



ひがしむら よしこ

東村 佳子 議員



資源循環型ごみゼロ社会を目指すには

問 ごみ総量は微減、さらなる循環社会に向けた取組みは。

答 3R推進啓発事業など使い切り、食べきり、水切りの3切り運動。3Rサポーター活動支援の下、生ごみ堆肥化出前講座の実施。生ごみ処理等の堆肥化容器購入に限度額3万円、購入費用の1/2補助金制度。資源物集団回収補助金制度。新たな収集区分としての充電式小型家電新設の啓発と周知。

小津安二郎生誕120年の年に寄せて

問 効果の狙いや企画の思いは。

答 1人でも多くの市民に知ってもらいたい。監督とのつながりを全国に発信して松阪の文化・観光の両面に寄与する取組みとしたい。

問 来年以降の取組みは。

答 若者をターゲットにした映像ワークショップの開催。映像文化に関するディスカッション。次の担い手づくりにつながる継続的な取組み。

投票率を上げるには

問 未来の大人となる子ども達に選挙が身近になる取組みは。

答 選挙管理委員会の職員の出前授業、模擬選挙。投票所での高校生スタッフの導入。

政友会

た な か ま さ ひ ろ
田 中 正 浩 議 員みえ松阪マラソンの7億5千万円の
経済波及効果は本当か

問 この経済波及効果、どのような産業に普及したと考えているか。

答 観光者の影響する業界で効果が出た。

問 経済波及効果は、交通規制による渋滞やバス、タクシーの運行不能、マラソンに関係のない市民や旅行者が被る損害は計算されているのか。

答 マイナスの経済分析について損失額を具体的に積み上げていくことが難しく、費用便益分析を手法とした例はない。

問 経済波及効果はあくまでも推計価値であり、効果の範囲や定義によって金額が大きく変化する。これを基準に考えた場合、旅行期間の閑散期でやれば経済波及効果は変わってくると思うが。

答 開催時期が閑散期か繁盛期かで経済波及効果変動するものではない。

意見 閑散期と12月中旬では違ってくる。京都マラソン2011年3月11日に開催。事業費4億8千万円、参加者1万4千人、経済波及効果40億8千万円。京都市の場合、年間5千万人の観光客、3月だけで450万人、マラソン大会のために観光客が激減した。現在は閑散期の2月に開催。みえ松阪マラソンに関して市民や三重県民で迷惑だと思っている方もたくさんいる。市民の理解で成り立つ大会、しっかりと検証して大会規模を大きくするだけでなく、観光を考えるのなら閑散期でお願いしたい。

会派に所属
しない議員に し ぐ ち ま り
西 口 真 理 議 員松阪もめんの伝承と
ブランド力アップに市の支援を！

問 現在、松阪もめんの手織りができる方は、ゆうづる会さんなど20名程度、中心は60から70代の方。5年、10年先を見据えると不安な状況。松阪牛や松阪茶との違いは、生業ではなくボランティアベースであること。手間と技術に見合った価格で販売できるよう、松阪もめんのブランド力を上げていく必要がある。全国的には、行政が主体、あるいは官民連携して仕掛けた成功例も聞くがどうか。

答 市としても、ブランド力アップに向けて何ができるか研究を進めていきたい。

問 ボランティアベースでは、次の世代の後継者が続かない。文化伝承のために「織り手育成講座」を市が主催できないか。「松阪もめん伝承館」のような拠点を作っていただきたいがどうか。

答 機械織りと手織りとそれを販売するという3者が協議し合って自主的に高めていく、基本的にはそういうスタンスであるが、市としては、さらに効果的な側面支援ができるのであれば研究をしていきたい。

小学校の統廃合・再編に向けた
現状と今後

問 再編に向けたタイムスケジュールは。

答 秋から冬に校区内の全住民を対象とした拡大学校運営協議会を開催、令和5年度末には一定の方向性を出す。

市民クラブ



くすたに

楠谷さゆり 議員



政友会



まつもと

かづたか

松本 一孝 議員



有機農業の推進度は

～オーガニック給食の実現をめざして

問 有機農業の推進度は。**答** J A S 有機認証を受けている農業者は2軒、化学肥料や農薬の使用を減らす取り組みは51軒、65品目。国の交付金を活用している農業者は3軒。**問** 小規模小学校か飯南学校給食センターをオーガニック給食のモデル校にしては。**答** 時期尚早と考える。

鈴の森に完成した文化財収蔵庫

問 鈴の森に完成した文化財収蔵庫の閲覧は。**答** 学術研究等の目的の場合、所定の手続きを行えば収蔵庫内での閲覧は可能。

国のこども基本法に基づく

市のこども計画

問 国のこども基本法に基づく市のこども計画はいかに。**答** 国のこども大綱、県の策定内容を鑑み、検討していく。**問** 国の基本法の中には、国連の児童の権利に関する条約が明記されている。松阪市の計画にはこれをどう反映させていくのか。**答** こどもを主体として考えた計画であるとする。**意見** こどもたちの意見の反映に関して、こどもたちの参画が社会や政治を考えるきっかけとなり、将来は投票率のアップにもつながると期待する。

公共建築物の活用

問 鎌田中学校が新しく校舎を建て替えてよくなっている。他の小中学校は校舎などが古く、見た目も思わしくない。建て替えるにも難しく不公平感を持っている保護者もみえる。校舎が古く見た目の問題もあることから廊下・階段・図書室などに、ミューラルアートを取り入れてはどうか。また世界的には、観光で成功しているところもあるので公共建築物にもどうか。**答** 公共施設の考え方について、外壁は、屋外広告物条例の適合性が問題となる。屋内では、特に規制はないものとする。公共施設の壁にアート作品を描くことに関しては、施設によって賛否が分かれる可能性が考えられる。各施設の設置目的を踏まえつつ、利用者や地域住民の感情、費用対効果など慎重に検討すべきである。学校施設に関しては、芸術的な表現や地域の文化を反映する手段として、学校の環境に活気や魅力を与えることのできる一つの方法とも言える。今後、地域の方やPTA、保護者の方との協力と合意の下、実施について研究を進めていく。

蒼水会

おき かずや
沖 和哉 議員

障がいや視力が低くても読みやすい UDフォントの導入を

- 問** 令和2年に積極的な活用を提言したが、職員パソコンの問題で全庁的には使えないとの答弁だった。現在の状況はどうか。
- 答** 現在はすべての職員パソコンでUDフォントが使えるが、積極的に活用しているとは言い難い。
- 問** 一般的な文書は、速やかにUDフォントへ切り替えるべきだと思うが、どうか。
- 答** 広報文書に限らず、全庁的にUDフォントを使用することを周知していきたい。

子どもを守るための水着 ～ジェンダーレス水着の採用を～

- 問** 身体的な性と社会的な性とのギャップに悩む子は少なからず存在している。ジェンダーレス水着の着用はどう考えるか。
- 答** 現在、23校は自由選択、13校は安全面等を守ったうえで、ラッシュガードやハーフパンツ型の水着も着用できる。
- 問** どんな色でもいいと理解していいか。
- 答** 一部推奨はあるが、子ども達の色の選択を否定する指導はしていない。

コミュニティ交通って 言いにくいんですか？

- 問** 松尾地区のような新しいコミュニティ交通に愛称をつけることで、認知度や利用もあがるのでは。
- 答** 愛称は愛着を持っていただくために有用と考える。地域で検討いただきたい。

蒼水会

もり はるか
森 遥香 議員

結婚支援のあり方 ～出逢うまで、結婚してから～

- 問** 令和4年度の結婚支援の取組みは。
- 答** 県内全域を範囲としたマッチングアプリやマッチングサイトを導入することを知事、県担当部局、地元県議に要望。県の情報ブックに記事の掲載を行った。
- 問** 結婚支援の取組みの情報発信の方法と、こども支援課が結婚支援の窓口であることの市民への周知方法は。
- 答** チラシ、冊子をこども支援課の窓口を設置し周知を行っていた。今後は幅広い世代へ周知できるよう、1階ロビー等への設置、市ホームページへの掲載、松阪ナビやSNSでの発信を行っていききたい。
- 意見** 他市町では、出会いを求める方・出会いを求める方を支援する団体に対しての情報発信や、窓口の連絡先がホームページ上に分かりやすく記載されている。また、結婚支援の情報が欲しい年齢層の生活導線の先にある事業者（コンビニ、飲食店、美容サロン、習い事等）へ協力を仰ぎ情報発信をしていただきたい。
- 問** 令和5年度の取組方針は。
- 答** 昨年度は関わりが弱かった、みえ結婚支援プロジェクトチームでの活動に積極的に関わっていく。市内地域商社と結婚支援の連携協定の締結を予定している。
- 意見** 現存の子育て支援策とも連動し、少子化社会対策大綱の重点課題である結婚支援の充実に向け、地域少子化対策重点推進交付金の活用も検討いただきたい。

市民クラブ

よしかわ あつひろ
吉川 篤博 議員

外国語教育の現状とこれから

問 松阪市の外国語教育の現状と課題は。**答** 中学校3年生のCEFR A1 レベル（英検3級）相当以上の子が平成29年度には33.4%であったのが、66.5%で全国平均を大きく上回っている。この5年間で集中的に英語教育の充実を図った。**問** 松阪市がこれから目指す英語教育は。**答** 子どもたちにグローバルに活躍し、世界とつながるコミュニケーション能力を育成するため、教職員の指導力向上やさらなる学習環境の改善を図っていききたい。いきいき学校プロジェクトの
成果と課題**問** 不登校の児童生徒に関わっている教職員の悩み事相談や解決するための取組、研修が今どういう状況なのか。**答** 各校の校内研修会に学校経営スーパーバイザーや指導主事を派遣し、指導や助言を行っている。教職員に寄り添い、相談体制や研修の充実を図りたい。

GIGA スクール構想の今後に向けて

問 GIGA スクール構想の第4期に向けて現在考えていること、タイムテーブルは。**答** 教育データの利活用の検討、教職員研修の充実、校務のデジタル化の効果的な導入について、しっかりと3年目で計画していきたい。会派に所属
しない議員おがわ ともこ
小川 朋子 議員パラグライダー事故による
二次被害を防ごう！**問** 昨年は松名瀬海岸で2件のパラグライダー事故があった。現状、法規制はないが、他市では自主ルールを設けている。本市でも対策を打つ必要はないか。**答** 行政が過度な制限は行えないが地域の安全が損なわれる事態となれば、関係機関と連携をとって対応したい。**意見** まさにそれは今ではないか。地域住民が安心・安全な生活が続けられるよう、法整備が出来ていなくても担当部局を設定することから始めることを提案する。コロナ関係の相談窓口が
もっと分かりやすくなるように**問** ワクチン接種が原因で命を落とされた本市のお二人が、国の健康被害救済制度で認定された。県内では初めてとのこと。今、何が正しくて何が間違いなのか不安に思われている方が沢山いると思われる。コロナの相談先をホームページでもっと明確にするべきではないか。**答** 5類変更後のコロナ対策ガイドも作成し、心配や不明な点について相談先一覧を掲載している。令和5年秋接種が始まることから、さらに分かりやすい情報発信、情報提供を行っていく。**意見** ホームページはアイコンや画像から探せるようにしたり、最初に相談窓口の案内を載せたりと、改善できるところからぜひ願います。

会派に所属
しない議員

かいじゅう つねゆき

海住 恒幸 議員



蒼水会



のろ かずひろ

野呂 一平 議員



医師等スーツ3着で89万円。

社会が許容するか？

問 市民病院の医師等へのスーツ、病院は「貸与」と言うが、貸与はあり得ない。貸与ではなく、現物給与なので源泉徴収しなければならない。地方自治法は、給与その他給付は条例に基づかなければ支給できないとしており、(お金による)返還を求めなければならない。大阪市では監査委員がスーツは制服としては認められないとし、返還を求める判断をした。大阪国税局は所得税を過去に遡って払えと言った。そんな問題に抵触する可能性がある。市民病院は学会出席用と言い張っているがそれで済むか。

答 貸与規定にはないが実態として認めてきた。学会発表や医学生のリクルートにも活用し医師確保につながった。病院としては問題があったとは認識していない。

問 大阪では制服として定着している実績があっても制服として認められないと判断をした。大阪では2万9千円で上等すぎると言われたが、市民病院では令和4年2月の納品分(1人、3着)で89万千円。こんなのが学会出席用として通るか、市民的許容範囲に収まるかどうかだ。社会が許容する範囲を超えているとは思わないか。

答 金額が妥当かと言われれば考えていく余地はある。今後、必要性を考えながら対応していく。改めていくべきところは多々あるかと思っている。

介護保険改正からみえる

これからの地域の在り方

問 事業者アンケートを受けた、現在の介護保険事業の課題と展望は。

答 2025年に団塊の世代全員が75歳以上となることへの対応と共に、高齢者人口がピークを迎える一方で生産年齢人口が急減する2040年を意識し、介護保険人材の確保と育成に向けた取り組みと、文書負担の軽減など、介護現場の生産性を向上させる取り組みを一体となって進める。

問 2040年へ向けた松阪市の未来像は。

答 松阪市全体の方向性として福祉行政へもう一步舵を切っていく。地域に近いところに拠点(福祉まるごと相談室)を設けて、こちらから出かけていけるような体制をつくる。ボランティアから有償ボランティアに変え、それなりの対価を払いながらまちづくりに参加していただき、まちの福祉を充実させる。

コロナ禍を受けてみえてきた

観光のカタチ

問 途中下車のまち松阪として、松阪に立ち寄っていただけるような施策は。

答 松阪以南の観光地との連携した観光PRは重要なものとする。

その他の質問

・人口減少対策としての
廃校リノベーション

公明党



おの けんじ
小野 建二 議員



蒼水会



はまぐち たかし
濱口 高志 議員



クリーンセンター等の 火災発生時の危機管理

- 問** クリーンセンター内での令和4年度の火災発生件数は。
- 答** 発生した火災は15件発生し、令和3年度と比較すると3件増加している。
- 問** 火災発生の原因は、リチウムイオン電池の割合が多いと推測するが、発火件数は。
- 答** 令和4年度の火災検知器が発報した発火件数は、122件発生した。
- 問** 発火が増え、単純計算で3日に1回は火災に繋がる発火が起きている。現場で作業している職員や委託業者の方々の危険や、通常業務への負担はどうか。
- 答** 現状としては安全な運転に支障はないが、火災検知器が発報が生じた場合、職員等に身体的に大きな負担が生じている。
- 問** リチウムイオン電池の分別を、今後どのような対応をしていくのか。
- 答** 自治会向け説明会や、出前講座など分かりやすく行っていきたいと考えている。
- 意見** 年間を通して千人を超える方々が見学に来所されているが、見学中にもし大きな火災が発生してしまった事態を想像すると、大変なことに認識する。見学者の安全対策として、見学時緊急対応マニュアルの作成や、施設にピクトグラムなどを活用した避難用案内表示と危機管理体制を取組んでいただき、利用者、施設職員、協力会社の皆さんの安全安心な運営を、強くお願いする。

自転車に乗る時は ヘルメットをかぶろう！

- 問** 4月から自転車用ヘルメットの着用が努力義務化された。市職員の通勤時の着用率は調査したのか。
- 答** 特に調べていない。
- 意見** 市民の範たる市職員は100%としていただきたい。
- 問** ヘルメット購入に対する補助金の創設は考えてないか。
- 答** 補助金より着用の啓発を行っていく。
- 問** 私立の中学生にはヘルメットが配付されてないが、それはなぜか。
- 答** ここ7年間、希望が無かったが、道路交通法の改正により問い合わせがあった。私学も含め、配付方法を検討する。
- 問** ヘルメットのデザインが白い工事用と同じに見える。これではプライベートがかぶろうとは思えない。軽量タイプ、キャップタイプ等いろいろある。デザインを変える考えはないか。
- 答** 価格を踏まえ現在の物にしている。
- 意見** そろそろ見直し時期だが、関係者の意見を聞き、機能、デザイン、コストも踏まえ、検討いただきたい。



公明党

まつおか つねお
松岡 恒雄 議員

HPVワクチンの

男性への接種費用の助成

問 男性のHPVワクチン接種費用の助成について、どのようにお考えか。

答 男性へのHPVワクチン接種は任意接種であり、今後も国の動向に注視し、調査研究をしていきたい。

問 HPVの感染予防とがん予防について啓発する生命の授業の取組みができないか。

答 先進自治体の取組内容等も参考にがんについて正しく理解し、がん教育について教育委員会と連携し対応してまいりたい。

自治会等のデジタル化

問 自治会のICT導入相談会、出張講座、デジタル化アドバイザー派遣の実施の支援の取組みができないか。

答 住民自治協議会事務局員研修会でも地域のデジタル化に取り組んでいきたい。デジタル未来戦略局や市民活動センターとともに協力し、地域が必要とする支援について検討してまいりたい。

マンションの長寿命化の推進

問 マンション管理適正化推進計画の作成や今後の高経年マンションの課題への取組みに対してどのようにお考えか。

答 適正管理、周辺地域の危害防止、良好な住環境保全につながることから、三重県の動向を注視し、検討してまいりたい。

会派に所属
しない議員ひさまつ みちお
久松 倫生 議員

制度そのものが問われる

マイナンバーカード

問 マイナンバーカードでトラブルが広がり、個人情報の問題に。人為的ミスが起こるシステム上の問題と課題は。

答 本人確認を怠ったこと、マニュアルに沿って業務を行わなかったことによる。改めて規律保持に努める。

地域福祉の情報共有、

担い手づくりをどう進めるか

問 住民自治協議会や民生委員さんと情報共有をというがどう図っていくのか。

答 縦割りから地域共生社会をめざす。福祉まるごと相談室を全域へ設置する。

再生エネルギーの不適切事例に

厳正な対応を求める

問 不適切事例をどう把握しているか。

答 太陽光発電に関して多くの相談が寄せられている。法およびガイドラインに違反している事例もあり是正を求めている。是正が見られない事例もある。適切に対応してまいりたい。

無形文化財への支援など

これからの文化財行政を問う

問 松阪市の無形文化財に光が当たっているか。新しい「文化財案内」を合併20周年に作ったらどうか提案したい。

答 市政20周年のイベントは様々今後これから考えていく。

蒼水会

ふかた りゅう
深田 龍 議員

公民館における営利活動の捉え方

問 市内の公民館でスポット的に参加料を取って、講演会や音楽イベントやヨガ教室等を行うのは許されるのか。

答 主催者側の利益につながるような入場料金や受講料金でなければ、社会教育法第23条の第1項第1号で掲示されている営利事業には当たらない。

問 では、なぜ松阪市の公民館ではお金を徴収することができないと言われるのか。

答 平成28年12月に松阪市社会教育委員長からいただいた答申から、受講料は社会教育の観点から原則無料とするべきとなっている。

問 公民館の利用幅を広げる市の方向性が出ていると思う。社会背景も平成28年から変わってきている。改めて、公民館のこれからのあり方を整理していただきたいと思うが、いかがか。

答 これからのまちづくりを考えると、市民センターや公民館は、もっと市民が使いやすい施設に変えていく必要がある。ご指摘いただいているようなことは、これからどんどん可能になっていくかと思う。

その他の質問

- ・市内、体育館における水分補給のルールと考え方
- ・総合運動公園に愛称を、スケートパークにネーミングライツを

会派に所属しない議員

とのむら みねよ
殿村 峰代 議員

今後の地域包括ケアシステム

～地域医療との連携に焦点～

問 令和5年度の在宅での看取り率を25%にする評価指数とするという計画の進捗状況と課題は。

答 平成30年から松阪地域在宅医療・介護連携拠点を開設。すずの輪という医療介護の情報共有システムを活用している。

問 あとの75%は、ほぼ病院で看取するということになる。3病院の在り方は。

答 地域医療構想を踏まえ、医療機関の機能分化と連携の議論が必要と認識。

意見 地域の実情に応じた医療展開を。

学校給食

これまでの振り返りと今後の可能性

問 これまでの学校給食の成果は。

答 平成21年ベルランチ、令和元年北部給食センター、飯南学校給食センターの開始以降、児童生徒の大半は給食に好意的な考え。課題は食品ロスと食材高騰。施設設備の更新時期に来ていること。

問 今年は3,177万円の支援で給食費の値上げしない措置がなされた。来年は。

答 物価高騰や社会情勢を鑑み、適正な給食費の在り方を学識経験者や保護者、栄養教諭など多くの給食関係者の意見で検討を進め、「松阪の給食、自分の子にも食べたいな」と思える内容充実を図る。

意見 教育の一環の給食で子ども達本人の選択の経験、将来の選択肢など実体験を通じ展開を。財政調整基金を活用して。

公明党



おくで かよ子 議員



市民クラブ



たちばな だいすけ 議員



コミュニティ交通の進歩は

問 超高齢社会交通弱者対策調査検討事業である飯高管内の公共交通の進歩状況は。

答 ダイヤをなくして、停留所間の予約により運行するという、予約型の乗り合い交通を考えている。停留所の位置も、生活する上で身近なゴミ集積所やスーパー、病院、公共施設に設定し、令和6年4月の運行開始に向けて進めている。

問 飯高以外の飯南、市内全域の取組みは。

答 コミュニティ交通の役割を考え、より効果的な取組みを進める必要がある。

意見 AI を活用した効率的な配車により、リアルタイムの配車の取組みの検討を。

不登校児童への支援

問 スクールカウンセラーの方の、相談体制の予約の状況は。

答 予約が取りづらい状況であり、不安や悩みに寄り添うため、県教育委員会にスクールカウンセラーの配置人数の拡大、配置時間の拡大を図るよう要望していく。

問 さまざまな声があると思うが、支援センターに、保護者からの声は届いているか。

答 保護者の声は把握をしている。ひとり一人のニーズに応じた支援を行いたいと考えているが、課題が多く難しい状況である。

意見 学びの保障を希望する方には、もう少し授業を受けられるよう、通所できる時間が延びることを意見とする。

地域公共交通

大石駅をバス乗り継ぎの強化点に

問 いろいろな活動の拠点になり得る可能性がある飯高から松阪駅までの乗り継ぎのポイントの見直しを行い、利便性の向上につなげてみてはどうか。

答 複数の公共交通が接続する交通の結節点ということは認識している。停留所施設の施設整備を含めて民間事業者がその役割を担っているということは停留所であるので市として、その待合環境を整備する予定はない。

連日続く地震に募る不安、
安全な津波避難タワーを求む

問 災害用備蓄品が少ない。今後、災害備蓄品の配備数量を検討する必要はないのか。

答 津波避難タワーの備蓄品の配備数量の検討については、今のところは考えていない。

未就学児への医療費窓口負担を
なくすことは検討しないか

問 仮に医療費が1.2倍、1.3倍になると試算して、1.2倍なら4千万円の増加、1.3倍増えるとしたら、6千万円の増加。コンビニ受診は何がいけないのか。

答 コンビニ受診がなぜ悪いのかは医療の問題。きちんとした地域医療を守る観点からコンビニ受診を控えていく。

「松阪市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の特例に関する条例」の制定

6月定例会では、議員が長期欠席により職務を果たせない場合、または市民の信頼に反し議員としての職責を果たせない場合に、報酬や期末手当の減額などを求める条例が制定されました。

議員の責任を果たし、市民の信頼を得ることが基本となっています。

この条例制定にあたって、22回の作業部会で条例案を検討、作成し、6月22日の議会改革特別委員会において採択。7月11日の本会議に上程され、全会一致で可決成立しました。

長期欠席を病気、けがでの療養とともに長期不在、自己都合を含めて90日以上（所在不明を含めた90日以上の欠席は、どのような理由であれ議員の職務を果たせない）としました。減額率は、長期欠席が90日を超えた場合は2割、180日を超えた場合は3割、365日を超えた場合は5割の減額としました。議員が選挙で選ばれ、任期4年間は市民の負託を得ていることと長期欠席で職責を果たせないという課題を総合的に考え、減額率は最大5割としています。期末手当も減額の対象とし、基準日の前6か月が長期欠席になっていた場合は、10割の減額もあります。

なお、この条例は8月1日から施行されています。

第2部テーマ
こどもの医療について
5月14日(日)午後2時～
鎌中地域交流センター 多目的ホール
松阪市鎌田町656(鎌田中学校内)

環境福祉委員会
お年寄り、障がい者、保健衛生、
保育(幼稚園)、子育て、交通安全、
病院、ごみ、環境などに関係する事項

第2部テーマ
防災を考える
5月17日(水)午後7時～
橋西地区市民センター 大会議室
松阪市川井町772-10

総務企画委員会
市の基本計画、財政、税、防災、
消防、広報などに関係する事項

第2部テーマ
空き家対策について
5月18日(木)午後2時～
嬉野地域振興局 大会議室
松阪市嬉野町1434

建設水道委員会
都市計画、道路、河川、住宅、公園、
上下水道などに関係する事項

第2部テーマ
**教えて！
飯高のいいところ**
5月20日(土)午後2時～
飯高地域振興局 大会議室
松阪市飯高町宮前180

文教経済委員会
農林水産・商工業、文化、スポーツ、
教育、学校などに関係する事項

海住 恒幸/米倉 芳周/奥出 かよ子/殿村 峰代/橋 大介
◎沖 和哉 ◎松本 一孝

野呂 一平/堀端 祐/東村 佳子/赤塚 かおり/山本 芳敏
◎久松 倫生 ◎田中 正浩

野呂 一平/濱口 高志/小川 朋子/橋谷 さゆり/中島 清晴
◎松岡 恒雄 ◎坂口 秀夫

小野 建二/市野 幸男/森 通香/吉川 篤博/深田 龍
◎中村 誠 ◎西口 真理



第20回議会報告会は現地での開催と動画配信を行いました。

会場ごとにテーマを設け、意見交換会を実施しました。

詳細はこちらのQRからチェック→





議会広報研修

講師は、全国の市町村議会の広報研修講師や議会広報コンクール審査員などを務めてみえる芳野政明氏。議会広報に必要な編集方針とはどのようなものであるのか、企画とは、記事の書き方、見出しの付け方などの実例をもとに具体的に解説したり、全国の良い事例を多数紹介されるので、広報編集に携わる議員や職員には欠かせないプログラムとなっています。今回、個別具体的なチェックを希望する議会には事前に広報誌を提出し、批評や助言をもらうクリニックもありました。

芳野氏は、全国各地の議会広報誌を多数見てきており、その中から住民の誌面参加を強く押し出している岩手県岩泉町の事例を踏まえながら、各地の広報誌とを比較してみえま

毎号、市民の皆さんに楽しみにしていただけるような誌面をお送りしたい——。

議会の広報広聴委員会で年に5回（3月、6月、8月、9月、12月）で作成している『まつさか市議会だより みてんか』の誌面の一層のレベルアップにつなげるため、津市の三重地方自治労働文化センターで開かれた議会広報研修に参加してきました。

した。岩泉町の住民の「うちのまちは、議会広報があるから、行政の広報より、良い状態にある」という言葉を紹介されました。行政は、PRしたい事業を紹介しますが、あくまでもそれは行政情報でしかありません。それを議会の側からどう切り取り、住民とともに考える視点を打ち出すかで、行政だけの紹介では見えてこなかったところが見えてくることがありそうです。

広報誌づくりを通して、議会と果たしていかなければならない立ち位置を確保し、住民からの信頼を得る重要な場とし、住民の参加を促す場としても活用できる広報誌づくりが求められているということです。



芳野政明氏による誌面クリニック『みてんか(第95号)』に対する講評

松阪市は頑張ってますね。

表紙を松阪工業高校の生徒に協力してもらっている。これは大事なことです。作品を掲載することが作品の発表の場になっています。

中身においては、最初のページ、ここ独特。予算審議、予算を決める過程を誌面で説明している。議運や予算説明会、代表質問など議案審議の流れをそれぞれの過程の中で何ページにそれが載っているかということもわかるようになっている。議会がどう審議しているか、現場に居合わせたかのようにわかるようになっている。



予算の中で議会が注目したのはここ。議会審議の争点をクローズアップさせ、次のページに流れていく。反対討論、賛成討論は、だれの討論かわかるようにすることも大事。委員会の審査もわかりやすい。詰め込みでないのがいいです。

先生からの提案

住民が登場するコーナーを抱き合わせに入れると、より良い。あとは特集を組んだりすることが課題だが、それをする力量も備わっていると思います。

CHECK!





令和5年11月定例会の開催日程（予定）

会期
27日間

11/10	金	議会運営委員会	29	水	本会議（一般質問②）
11	土		30	木	
16	木	本会議（上程・提案説明）	12/1	金	本会議（一般質問③）
17	金		2	土	
18	土		3	日	
19	日		4	月	委員会（環境福祉・文教経済）
20	月		5	火	委員会（総務企画・建設水道）
21	火		6	水	
22	水	本会議 （議案に対する質疑、委員会付託）	7	木	
23	木		8	金	
24	金		9	土	
25	土		10	日	
26	日		11	月	
27	月	本会議（一般質問①）	12	火	本会議（補正等議決）
28	火		13	水	

編集後記

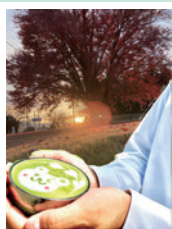
この号が発行される頃は、秋ということになりますが、編集後記を書く今は、まだ、蝉しぐれ真っ盛りです。松阪市議会では、毎年8月に、議長、副議長の選挙があるのをはじめ、所属する委員会もすべてリセット。所属の委員構成も大きく替わります。

ただ、『みてんか』9月1日発行号までは旧の広報広聴委員会委員で記事執筆や編集にあたっています。今度はどのようなメンバーが広報広聴を引き受けてくれるのかはわかりませんが、『みてんか』誌面は、7月に受けてきた県内の議会広報誌研修でも講師の方より高い評価をいただけてきました。おそらく、だれが委員になっても、いま以上に高い水準へとつないでいってくれることでしょう。

その結果が見ることができるのは冬の頃とはなりますが……。この1年、ありがとうございました。

広報広聴委員会 委員長 海住 恒幸

今月号の表紙は飯南高校美術部の作品です。



動画配信中！

松阪市議会チャンネルでいつでも視聴いただけます。



広報広聴委員

（左から）
吉川篤博
森遥香
米倉芳周
（副委員長）
海住恒幸
（委員長）
山本芳敬
殿村峰代
小野建二
……
中村誠



見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。